

## GUIDER ZERO Ver.2.5.2.0 アップデート機能一覧

パッケージ名	機能	改良内容
システム全般	PDFへの印刷	Windows11 バージョン22H2以降で、透過設定したペイントが作図された図面をPDFに印刷すると、ブルースクリーンとなりWindowsがシャットダウンする場合があります件を改善しました。
CAD作図	矩形作図	3点モードで2点目を固定して矩形を作図する機能を追加しました。
CAD作図	文字列	「文字矩形を作図」の設定に従って、矩形をVO表示する機能を追加しました。
CAD編集	回転（2点）	複写モードでマイナス個数を指定した場合に正しく作図されない件を改善しました。
CAD編集	要素変換	変換先にパーツを指定する変換方法で、図形からパーツの情報を取得する「スポイト」機能を追加しました。
TOWISE CAD	問合せ－交点	4点を指定して交点計算を行う機能を追加しました。
現況CAD	観測現況展開	観測現況展開で、観測データファイル（*.35）内の補正情報を利用して「距離補正」を行う機能を追加しました。
現況CAD	桁記入	トリミングをONにしてもクロソイド要素がトリミングされない件を改善しました。
GUIDER ZERO基本機能	TS観測DB	器械点リストと視準点リストの境界をドラッグして幅を自由に変更できる機能を追加しました。
GUIDER ZERO基本機能	TS観測DB	器械再計算に「XYのみ」の再計算方法を追加しました。
GUIDER ZERO基本機能	各種観測	データタイプ「線・面」の観測コードで属性観測を行うとき、到着点を指定して属性データを確定する機能を追加しました。
GUIDER ZERO基本機能	各種観測	各種観測中に未定義の観測コードに対して属性設定を追加する機能を追加しました。
GUIDER ZERO基本機能	測点情報	丸め桁、丸め方法を指定して測点情報の座標値を表示する機能を追加しました。
GZ-MAX	現況属性表設定	現況属性表設定に登録されている表設定単位で設定を外部保存/呼出する機能を追加しました。表設定に登録されている「観測コード/パーツファイル」の内容を保存/呼出できます。
GZ-MAX	図形現況一括変換	変換アイテムの並び替え（個別）機能を追加しました。
Robotic PILOT	TS観測	タップ回転時、鉛直角を固定して回転する機能を追加しました。
SX PILOT	TS観測	タップ回転時、鉛直角を固定して回転する機能を追加しました。

2023年12月 株式会社 ニコン・トリプル